

観光 × 災害 × 地域

分野を超えてつながる研修会

～熱海土砂災害におけるホテル避難所の事例から～



伊勢志摩には多くの宿泊施設があり、時期によっては地元住民を大きく超える観光客が訪れています。そんな伊勢志摩において“住民も観光客も守る”災害対策を考えるためには【観光×災害×地域】が分野を超えて学び合い連携する場が重要となります。

そこで2021年の熱海市土砂災害においてホテルを避難所として活用した事例を多様な視点から学び、伊勢志摩を担う官民が、災害に強いネットワークづくりをめざすための研修会を開催します。

開催
日時

第1回 2022年10月4日(火) 13:00～15:00

お申込み期日
9/27(火)

第2回 2022年10月18日(火) 13:00～15:00

お申込み期日
10/11(火)

定員各70名

◎会場 鳥羽商工会議所かもめホール(三重県鳥羽市大明東町1-7)

より深く掘り下げた内容にするために、2回に分けて開催します。

両方ご参加いただくことで、それぞれの視点から学ぶことができますので、できるだけ2回の参加をお願い致します。

第1回 『ホテルが避難所に！』避難所開設の経緯と民間施設活用の良さと苦労

1部 現場から 13:00～14:15

元 熱海市危機管理課 危機管理室長 菅生 修 氏

伊豆山地区連合町内会 会長 菅摩 達夫 氏

2部 グループワーク 14:15～15:00 『聞いて感じた不安や疑問』

アフタートーク(※1) 15:00～16:00

第2回 『日々起こる課題に直面して』ホテル事業者、災害支援者として取り組み

1部 現場から 13:00～14:15

株式会社伊東園ホテルズ 営業本部 部長 谷津 剛志 氏

営業部 熱海箱根エリア・エリア長 西家 誠 氏

熱海ニューフジヤホテル 支配人 柳 賢治 氏

はままつ na net 事務局長 鈴木 まり子 氏

2部 グループワーク 14:15～15:00 『今から備えておきたいこと』

アフタートーク(※1) 15:00～16:00

※1 アフタートーク

第1回、2回とも、希望者に残っていただき、より深い質疑応答や感想を述べあう座談会を開催します。

共通ファシリテーター NPO 法人みえ防災市民会議 議長 山本 康史



写真提供：鈴木まり子氏



観光事業者(宿泊施設、観光施設、観光協会、旅館組合等)、NPO、ボランティア団体、地域団体、行政職員、社協職員、福祉関係者など

【申込先】

QRコード または 下記の URL より
お申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S34520808/>



【問合せ先】

NPO 法人みえ防災市民会議

〒516-0005 三重県伊勢市竹ヶ鼻町 170-1

メール ybosaimie@gmail.com

電話 080-3669-9820

主催：NPO 法人みえ防災市民会議 共催：鳥羽市・浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク

協力：NPO 法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター

後援：伊勢市・志摩市・鳥羽市観光協会・伊勢市観光協会・志摩市観光協会・鳥羽商工会議所・

鳥羽市社会福祉協議会・伊勢市社会福祉協議会・志摩市社会福祉協議会・みえ災害ボランティア支援センター